

第19回 全国生涯学習フェスティバル

まなびピア岡山



2007

参加事業

岡山市 特別展「うるしの技術の技—おかやまの木芸いまむかし—」

主 催 岡山市デジタルミュージアム
日 時 9月22日(土)～11月7日(水) 10:00～18:00
会 場 岡山市デジタルミュージアム 4階企画展示室

この特別展では、県下で初めて岡山の風土に育まれ伝承されてきた漆芸と木竹芸について体系的に取り上げました。縄文時代の漆塗塗櫛から現代の技術保持者の作品、また各時代の製作工具を一堂に展示しました。来館者の方には日本の伝統技術の奥深さや精緻さを御覧いただくことができました。また会期中には記念講演会やワークショップも行い、多数の方に漆芸と木竹芸のすばらしさに触れていただくことができました。(入館者数3,542名)



ワークショップ「手引轆轤の実演」より 2007.10.6

岡山市 招き猫俳句大賞展

主 催 招き猫美術館
日 時 9月29日(土)～12月10日(月) 10:00～17:00
会 場 招き猫美術館

招き猫をテーマに全国公募したところ、おかげさまで国内外から2,127句の応募がありました。招き猫は、時代を映した庶民芸術の代表であるということ、改めて実感しています。選者の大竹雄介氏には、かなりのご苦勞をおかけし、66句を厳選していただきました。来館者の皆様にも好評で、館内のあちこちで笑い声が聞こえてきました。この企画は毎年開催していく予定です。



岡山市 近代のみち—岡山県の道路交通網整備

主 催 岡山県立記録資料館
日 時 11月2日(金)・4日(日) 9:00～17:00
会 場 岡山県立記録資料館

明治から昭和27年までの道路に関係した、文書、地図、絵図、写真などを展示しました。今回は、館蔵資料に加えて、県内7機関が所蔵・保管する資料も借用し展示しました。展示文書から、当時岡山県内で暮らしていた人達がどのようにして生活道路を整備していったのかが分かりました。地図や絵図からは、県内の道路網の発達の様子を見ることができました。



岡山市 ところをつなぐ作品展

主 催 岡山県教育庁指導課特別支援教育室
日 時 10月30日(火)～11月4日(日) 9:00～17:00
会 場 岡山県天神山文化プラザ

岡山県内の特別支援学校と特別支援学級の幼児児童生徒1,542名から1,273点の作品が出品されました。絵画版画、染め物、陶芸作品などを授業の中で制作しました。個人作品やグループでの共同作品の両方がありました。来場者からは、「自由な作風が素敵」「慧明に作った子どもたちの姿が目につく」「ホッとできる」といったご感想を、たくさんいただきました。



岡山市 第5回おかやま県民文化祭総合フェスティバル 岡山県書道連盟 備前地区選抜展

主 催 おかやま県民文化祭実行委員会
日 時 10月30日(火)～11月4日(日) 9:00～17:00 (最終日は16:00)
会 場 岡山県天神山文化プラザ 第一展示室

岡山県書道連盟の備前地区を中心とする役員による、岡山にちなんだ言葉や詩などを題材とした親しみやすい作品約120点を紹介しました。また、犬養木堂や浦上玉堂、坪田譲治など、岡山ゆかりの有名な書簡約30点を展示しました。日常の手紙は、書いた人の人柄が滲み出るもので、約800名の来場者に親しんでいただきました。



岡山市 岡山県立大学デザイン学部ロハスなプロダクトデザイン展

主 催 岡山県立大学デザイン学部
日 時 10月30日(火)～11月9日(金) 10:00～17:00
会 場 環境学習センター「アスエコ」(岡山市下石井)

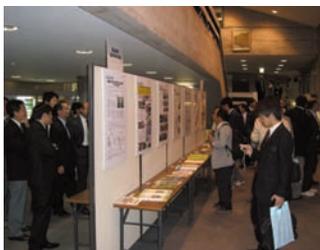
2年生のプロダクトデザイン実習2のテーマ「環境に優しいライフスタイルとプロダクト」の成果を中心に20点の作品を展示しました。来場者は11日間で100名以上になりました。制作した学生にも来場者に直接説明をすることで、地域社会とデザインの関わりについて大いに学べたと思います。しかし、作品への厳しい意見も頂きましたので、今後の実習指導に参考にしてゆきたいと考えています。



岡山市 第10回全国環境学習フェア岡山大会

主 催 全国環境学習フェア実行委員会
日 時 11月1日(木)～11月2日(金) 10:00～15:30
会 場 岡山市民会館 きらめきプラザ

1日目の全体会では、記念講演のほか、県内の学校から環境教育・環境学習の取組の実践発表やパネル展示などを行い、岡山県の取組を全国に発信することができました。2日目の部会別研究協議会では、全国の先進的な環境教育・環境学習の取組の報告をもとに協議や情報交換を行いました。また、4コースに分かれての学校・施設の見学にも多数の参加があり、2日とも盛会のうちに終了することができました。



岡山市 わかりやすい図解を用いたキャリア開発 久保田 貢 知研岡山幹事

主 催 知的生産の技術研究会岡山
日 時 11月2日(金) 18:30～20:00
会 場 岡山国際交流センター

「自分ならではの物を持ちながら、それに気づかないままに人生を過ごしていませんか？」との問いかけから講演が始まりました。参加者は、学校の先生、会社の役員、主婦、現役サラリーマンなど24名。これまでの職場仕事での貴重な経験や知識と素晴らしい人脈を図解化して気づけなかった、自分の良さや力を再確認することで今後の人生を楽しむものにする、という内容で「まなびピア」にふさわしい講演会でした。



岡山市 中年から始めるらくらくピアノ

主催 中年から始めるらくらくピアノ
日時 11月2日(金) 14:30~16:30
会場 きらめきプラザ

子供の頃からピアノへの憧れを抱いている方々が集まりました。音はドから数えるのではなく、ラから名が付く事を説明。その段階で驚きの声。次に音符読み練習を重じる日本独特の時代背景を説明。符が読めなくても誰でも演奏出来る事を体験する為まずは1本指。世界共通のコード記号通りにシール付き鍵盤を押すだけで即弾き語りを実現！感嘆の声が上がり「この歳でも諦めなくて良かった。横浜から来た甲斐あり」との声もありました。

**岡山市 おかやまプレーパーク**

主催 特定非営利活動法人岡山市子どもセンター
日時 11月2日(金)~4日(日) 10:00~16:00
会場 国際児童年記念公園 こどもの森

自然の素材を使って、子どもたちが思いっきり遊び、やりたいことが自分の手でできるような遊びの場を提供しました。遊びの種類としては、ロープと樹木を使って木登り・ロープ渡り・ハンモック。木片を使って自由に作る木工。土遊びやまごこと。火を使ってのたき火・直火焼きパン・べっこうあめ作り。竹で作った弓矢での当て。また、長縄とびやビー玉遊び、どんぐりごま作りなど子どものやりたい気持ちを実現させていきました。

**岡山市 岡山県立大学デザイン学部サバイバルデザイン展**

主催 岡山県立大学デザイン学部
日時 11月2日(金)~6日(火) 10:00~16:00
会場 桃太郎アリーナ・エントランス 2F

2年生のプロダクトデザイン実習2のテーマ「防災グッズのデザイン」の成果を中心に17点の作品を学外展示しました。来場者は6日間で100名以上になりました。制作した学生にも来場者に直接説明をすることで、地域社会とデザインの関わりについて大いに学べたと思います。しかし、作品への厳しい意見も頂きましたので、今後の実習指導に参考にしてゆきたいと考えています。

**岡山市 ソイルクラフト展**

主催 日本ソイルクラフト協会
日時 11月2日(金)~6日(火) 10:00~17:00
会場 桃太郎アリーナエントランス

エントランスの作品展示コーナーでは、焼かずに固まる工芸用土「空楽風土」で作成した創作植木鉢に山野草などの季節の植物を寄せ植えしたり、プリザーブドフラワーなどをアレンジして展示しました。野趣あふれる鉢と植物がマッチしていると、多くの方が感嘆の声をあげていました。後日、県内外から多くのおほめの言葉やお問い合わせをいただき、反響の大きさに、おどろきました。

**岡山市 第19回全日本高校デザイン・イラスト展**

主催 NPO法人全国美術デザイン専門学校教育振興会
日時 11月2日(金)~6日(火) 10:00~16:00
会場 桃太郎アリーナの2階展示

今回19回を迎える全日本高校デザイン・イラスト展は、デザイン部門『若い力』『YOUNG POWER』とイラスト部門の中から全国審査により決定した、賞および入賞作品を展示しました。桃太郎アリーナの2階で食事される学生さんが多く、岡山県からは主に小学生の方が地区入選の作品をじっくりと鑑賞。他府県からこられた方は、大臣賞の作品について熱心に鑑賞していただき、大変多くの方々に来場していただきました。

**岡山市 フラワーデザインコンテスト**

主催 (社)日本フラワーデザイナー協会
日時 11月2日(金)~6日(火) 10:00~17:00 (6日は15:00)
会場 桃太郎アリーナエントランス

器に生け込んだアレンジメント、結婚式で花嫁が持つウエディングブーケ、茎を手で束ねて制作する花束の3部門に分けて、県内外の会員や一般愛好家の方々の作品52点を桃太郎アリーナのエントランスに展示し、デザイン性、独創性、色彩、技術力などにより優秀を競いました。また、体験広場で講習会、マナビイステージでデモンストラーションも行ない、来場された方々にフラワーデザインを楽しんでいただきました。

**岡山市 ものづくり教育・技術教育の紹介**

主催 ものづくりと教育の会
日時 11月2日(金)~6日(火)
会場 桃太郎アリーナ

本会が行っているものづくり教室と中学校の技術教育の様子について紹介しました。ものづくり教室の紹介では、製作する作品見本や活動中の写真に加えて、このまなびピア体験ひろばで製作できる作品も展示しました。技術教育の紹介では、授業で製作する作品例を中心に、生徒の作品写真なども展示しました。来場者の方々に、技術・ものづくり学習のよさを感じてもらえたら幸いです。

**岡山市 「さをり織り」体験と作品展示と小物販売**

主催 NPOさをりひろば 手織適塾 さをりすと
日時 11月2日(金)~6日(火) 10:00~17:00
会場 岡山市奉還町商店街内 りぶら

①体験は、簡単な織機の操作で自分の好きな色の糸で織っていきます。特に寄島にあります。福嶋リハビリテーション学院の生徒さんも参加で楽しい体験になりました。②作品展示も、さをりすとの仲間だけでなく学院の今年2年生35名全員そして、吉備の里能力開発センター・誕生寺養護学校の皆さんも参加して頂きよい展示になりました。③販売は小物が中心でした。嬉しくなる小物。④ファッションショーは3才~85才県内外100名近く。



岡山市 環境学習センター施設公開

主 催 財団法人岡山県環境保全事業団 環境学習センター
日 時 11月2日(金)～6日(火) 10:00～18:00 (13時～14時除く)
会 場 財団法人岡山県環境保全事業団 環境学習センター

おもしろ発電体験やエコバッグ作り、エコ・クッキング教室など、体験型の学習をすることで、環境の大切さに気付き、地球のためにできることについて考えてもらうことができたと感じています。また、岡山県立大学デザイン学科の学生さんによる「ロハスなプロダクトデザイン展」では、生活の中で使えるエコエネルギーを利用したエコグッズに関心が集まっています。このような機会が増えることを望んでいます。



岡山市 瓢箪会芸術作品展—日本古来の瓢箪を見直そう—

主 催 瓢箪会
日 時 11月2日(金)～6日(火) 10:00～17:00
会 場 桃太郎アリーナ

岡山県愛瓢会(全日本愛瓢会岡山県支部)は桃太郎アリーナに加工瓢箪10作品を展示しました。それらは、異型、備前焼風塗り、焼き絵、日本画、などで(写真参照)、いずれも生涯学習として会員が精魂込めて作成したものです。来場者からは「初めて見た」と大変めずらされ、会の活動をアピールできました。秋篠宮殿下ご夫妻にご覧いただき、お言葉をいただきましたことは、このうえもなく嬉しく、更に製作意欲がわきました。



岡山市 大正琴合同演奏会 ～心に響く大正琴の旋律～

主 催 社団法人 大正琴協会
日 時 11月3日(土) 10:30～15:45
会 場 岡山市民会館大ホール

岡山県を始めとする中国、山陰、関西地方の流派を越えた愛好者1,300名が一堂に会し大正琴の祭典を開催しました。哀愁を帯びた音色で奏でられたクラシック、ポップス、演歌の旋律は、会場を埋めつくした観客の心を魅了し、音楽を通して仲間の輪を広げることができました。また、他楽器との合奏、アンサンブル演奏等、独特の文化を創造した大正琴は、幅広い年齢層から親しまれる楽器になりました。



岡山市 まなびピア岡山2007カラオケ大会

主 催 カラオケ使用者連盟
日 時 11月3日(土) 12:30～17:00
会 場 岡山市立市民文化ホール

「生涯学習としてのカラオケ施設の利用促進」をテーマに活動する、カラオケ使用者連盟の主催で行われたカラオケ大会。予選大会及び全国からのテープ応募による選抜者65名が集い、日頃鍛えた歌声を披露し、終始和やかな雰囲気で行われました。既にカラオケを生涯学習として楽しむ方に発表の場を提供し、広くその裾野を広げることを目的として実施。カラオケを楽しむという啓蒙を行う上で、重要な意味を持つものと考えます。



岡山市 生涯教育講演会

主 催 財団法人野村生涯教育センター
日 時 11月3日(土) 10:00～15:30
会 場 岡山県生涯学習センター

午前は、(財)野村生涯教育センター第9回国際フォーラムのビデオ映写。教育実践報告は、会社での人間関係の行き詰まりから、センターで学び、自己の個性にその原因を見つける事ができ、自己改革の重要性を訴えました。講演は、人間性喪失した現代社会にあって、今こそ家庭・家族の絆が大切です。命の繋がりと関係の中で生きる人間は、存在そのものが尊いが故に、そこへの自覚と人間性復活を急務とします。午後は、4分科会にて討議しました。



岡山市 第5回おかやま県民文化祭 総合フェスティバルオーケストラの祭典

主 催 おかやま県民文化祭実行委員会
日 時 11月3日(土) 15:00～18:00
会 場 岡山シンフォニーホール

岡山県オーケストラ連盟に加盟する岡山交響楽団、倉敷管弦楽団、岡山大学交響楽団、川崎医科大学室内管弦楽団による合同演奏会を開催しました。各楽団がそれぞれ演奏した後、各楽団からのセレクトメンバーで構成した合同オーケストラ115名により、エルガー作曲/行進曲「威風堂々」第1番を披露し、約1,100名の来場者を楽しんでいただきました。



岡山市 住まいの教室インドット倶楽部 “カーテンのイロハ”

主 催 建築設計事務所インドット
日 時 11月3日(土) 14:00～16:30
会 場 総合福祉会館 8F 6会議室

会場にはカーテンの見本サンプル、授業の資料、コーディネート体験を準備していました。当日の参加人数が3名、サンプルを見て頂くだけになりました。参加事業、イベントが多すぎる上にメイン会場から遠く、人が流れてくることはありませんでした。メイン会場だけでよかったのではと思います。



岡山市 市民のための救命講習会

主 催 NPO救命おかやま
日 時 11月3日(土)
会 場 国際交流センター 8階イベントホール

11月3日、国際交流センターにて「市民のための救命講習会」を開催しました。午前・午後とも2時間の講習会で、あわせて141名の方が受講、インストラクター・タスクも50名参加し、なごやかで、たいへん活気あふれる講習会となりました。一般企業勤務の方、小中高校の教員、介護関係の方、主婦、大学生、中には親子参加の家族もおられ、胸骨圧迫(心臓マッサージ)やAEDの使用法をしっかりと習得され、自信を持って帰っていただきました。



岡山市 おかやま環境大作戦

主催 NHK岡山放送局
日時 11月3日(土) 13:00~15:00
会場 岡山県総合グラウンド

まなびピア会場内を清掃して歩きながら、地球環境の大切さを広く呼びかける活動を実施。お子様からご年配の方まで幅広い年齢層のお客様にご参加いただきました。ゴミ袋にして30袋のゴミを回収しました。また、ゴミをただ拾うだけでなく、分別まで参加者の手でを行いました。環境やリサイクルに対する市民の意識向上に貢献し、身近なところから環境問題に取り組むことを訴えるいい機会となりました。



岡山市 社交ダンスパーティ de サタデー “まなびピア” フィーバー!!

主催 岡山社交ダンス同好会
日時 11月3日(土) 13:00~16:00
会場 岡山ふれあいセンター

来場者数114名とたくさんのお客様に参加いただきました。会員の衣装をオールディーズらしい格好にしたり、会場内にミラーボールを置いたりしてそれらしい雰囲気作りを行い、お客様にオールディーズの雰囲気を満喫していただきました。またダンスタイムの途中で会員によるオールディーズを意識したジャイブフォーメーション、来場者全員参加型のワルツを使ったゲームなどを行い、非常に楽しんでもらえました。



岡山市 岡山大学公開講座「健康と環境～未来～」

主催 岡山大学
日時 11月3日(土) 13:30~15:00
会場 岡山大学一般教育棟D114

岡山大学では、千葉高三学長が「地球環境と森林」と題して公開講座を行いました。当日は地域の方々をはじめ本学の学生、教職員を含め85名あまりの参加があり、地球環境のために森林が果せる役割から私たちの環境に対する考え方を環境問題に生かす方法など身近な問題として講演され、参加者からも熱心な質疑が行われ、地球環境の未来について考えたよい講座となりました。



岡山市 Kominkan サミット in Okayama

主催 岡山大学ユネスコチェア
日時 10月27日(土)~11月3日(土) 13:30~17:00
会場 岡山大学 自然科学研究科棟 他

岡山大学では10月27日~11月3日にアジア諸国のコミュニティ学習センターやNGOから18名を招聘してKominkanサミットを開催しました。国内の専門家を加えた約30名で専門家会議を開催した他、岡山市立京山公民館と笠岡市白石公民館の活動を視察し、持続可能な社会づくりにおける公民館とコミュニティ学習センターの役割について議論し岡山宣言を採択しました。一般公開の講演に130名、シンポジウムに90名参加しました。



岡山市 岡山商科大学による講座「暮らしの教養アカデミー」

主催 岡山商科大学
日時 11月3日(土) 10:00~15:15
会場 きらめきプラザ401会議室

岡山商科大学『暮らしの教養アカデミー』は、「健康づくりと健康～貯筋をしましょう～」「日本人の国内観光旅行～その現状と将来～」「アジアでのビジネス」と題し、3名の講師による講座を開催しました。それぞれ短い時間ではありましたが、とてもわかり易い内容で楽しい講義であったと、受講していただいた方には大変好評でした。



岡山市 第19回生涯学習奨励賞表彰式

主催 社団法人日本通信教育振興協会
日時 11月3日(土) 14:00~16:00
会場 岡山国際交流センター

社会通信教育の優れた修了生54名の方々に、文部科学大臣賞、岡山県知事(第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会会長)賞及び(社)日本通信教育振興協会会長賞を贈る表彰式を、岡山市内の国際交流センターで挙行了しました。記念撮影の後、受賞者の皆さんとご家族も共に囲んで祝賀会を開き、協会の学習指導員及び指導スタッフとも交流し、親しく歓談しました。



岡山市 文部科学省認定社会通信教育フェア「手書きPOP広告講習会」

主催 社団法人 公開経営指導協会
日時 11月3日(土) 13:00~16:30
会場 きらめきプラザ703会議室

岡山市はもとより、県内各市からの参加者も見られました。講義は実習を中心に手書きPOP広告の温か味のある作品づくりを中心に進めました。参加者は配布資料を手本に、フェルトペンを使い、さまざまな字体の書き方を学習しました。レイアウト等を工夫することで、作品がより効果的に訴求出来ることを学び、参加者も理解を深めた様子でした。



岡山市 女子栄養大学学長 香川芳子 食育のすすめ 講演会

主催 女子栄養大学社会通信教育部
日時 11月3日(土) 13:00~15:00
会場 岡山県総合福祉会館

食環境が大きく変化している今、生涯健康に生きるために食育の必要性についての講演を行いました。幼少に覚える味覚の重要性をはじめ、毎日バランスよく食事をとるためにはどうしたらよいか、資料の「健康さわやかカード」を使い、具体的に提案しました。満席の会場では、主婦をはじめ、健康関連の方など約150名の参加者が熱心に耳を傾けていました。最後に日頃の食生活に関する質問が多くだされ、盛況に終わりました。



参加事業

岡山市 細字学習～般若心経を書こう～

主 催 財団法人 日本書道教育学会
日 時 11月3日(土) 9:00～17:00
会 場 きらめきプラザ

般若心経を書く上での筆の使い方や墨の磨り方、姿勢など基本を身に付け、印刷したものより美しく50分で書き上げることが出来るよう学習しました。先生が用意した教材により写経の独特な文字の解説が行われた後、半紙に2字4字と大きく手本を書かれ、その特徴が示されました。生徒さんからは「写経の文字の特徴がよく分かり大変勉強になりました。」との感想が聞かれ有意義な講習会になりました。



岡山市 文部科学省認定社会通信教育フェア「くらしの中のペン習字」講座

主 催 財団法人 日本習字教育財団
日 時 11月3日(土) 10:00～15:00
会 場 きらめきプラザ706会議室

日本語の文章は、漢字と仮名で構成されている「漢字仮名交じり文」です。そして、仮名は文章の約7割を占めています。文章を美しく書くためには「ひらがな」をマスターすることが早道です。日常用いる筆記具「硬筆」を使って仮名の連綿や硬筆の歴史・特徴について、講師の丁寧な解説と実技、添削を交えた指導が行われました。受講者からは積極的な質問が寄せられ、活気あるスクーリングになりました。好評のうちに終了しました。



岡山市 白い大陸からのメッセージ「南極観測・講演と映画の会」

主 催 情報・システム研究機構 国立極地研究所
日 時 11月3日(土) 13:00～16:30
会 場 岡山県総合福祉会館大ホール

(1)展示コーナーには氷山水、隕石、ペンギンの剥製や写真パネルを展示し、南極観測を紹介しました。
 (2)神山南極観測越冬隊長が、南極観測についての講演を行ない、参加者は熱心に聴講していました。
 (3)昭和基地とテレビ電話でつなぎ、岡山市立岡山中央小学校の4名の生徒が質問し、現地の隊員が直接答える「南極教室」を実施。
 (4)映画「南極観測」を上映しました。



岡山市 ミュージカル「ふしぎ森のこびと」

主 催 蚕くらぶ
日 時 11月3日(土) 14:00～16:00
会 場 建部町文化センター

グリム童話「小人」を題材にしたミュージカルを上演しました。あらすじは、心優しいくつ屋の老夫婦と、ふしぎ森に住む小人達と街の人々が巻き起こす、愉快なお話です。当日は、約450名の観客と、総勢50名の出演者、スタッフが一体となり、満足のいく舞台になったと確信しています。



岡山市 インプロ・ワークショップ

主 催 インプロ×OKAYAMA
日 時 11月3日(土) 13:30～16:30
会 場 きらめきプラザ会議室702号

インプロ(即興演劇)のさまざまなゲームを使って、インプロ経験者も初めての方も、リラックスして楽しまれていました。参加者からは、「もっとインプロをやりたい」「初めて会った人の前でも、緊張することなく素の自分でいられて楽しかった」などの感想があり、満足度の高い内容となりました。また、インプロを職場の研修や日常のコミュニケーションに活かしていきたいという声も多くありました。

岡山市 かがやく算数・数学講習会

主 催 財団法人 日本数学検定協会
日 時 11月3日(土) 10:00～15:30
会 場 岡山県総合福祉会館

算数・数学を親子で楽しむ講習会(後援文部科学省、岡山市教育委員会)では、身近な算数・数学の題材を使って楽しく学習し、豊かな心・意欲的に学習する子どもの育成と「確かな学力の向上」を目的に開催しました。午前も午後も満席で、1学期の総復習を行い、「算数・数学が分かるようになった。」と好評でした。また、岡山市内の「数検」グランプリ会長賞の受賞者のお二人を表彰しました。



岡山市 寄っていかれえ済生会 メタボリックって何じゃろう

主 催 岡山済生会総合病院
日 時 11月3日(土) 9:00～17:00
会 場 岡山済生会総合病院本館1～3階

525名の方が参加してくださいました。ポスター展示で、病院の歴史、病院や福祉施設、ボランティア活動、患者会や健康教室の紹介を見ていただきました。動脈硬化の測定は大人気で440名の方が測定を受けられました。骨密度、筋肉量、血圧測定などを行い、気になることがある方には、医師や看護師、保健師、栄養士、臨床検査技師と話をさせていただきました。メタボリック対策のためのヘルシーメニューの紹介や試食も人気がありました。



岡山市 体力測定にチャレンジ!健康・体力づくりテント村

主 催 岡山県生活環境部スポーツ振興課
日 時 11月3日(土) 10:00～15:00
会 場 県総合グラウンド補助陸上競技場

①健康・体力づくりテント村では、骨密度、体脂肪率、柔軟性、バランス感覚、胴回り等を測定し、一人ひとりに同年代の人と比較できるデータを渡し、各自の課題を理解してもらいました。
 ②主催者が予想した以上に、多くの方々に測定に参加していただき、健康・体力づくりに対する関心がとても高いことが、改めてわかりました。



岡山市 病院フェスタ in 岡山医療センター

主催 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター
日時 11月3日(土) 10:00~16:00
会場 岡山医療センター(岡山市田益)

地域の小中学生や高校生、一般の方々に病院を一部開放しました。最新の医療技術、やさしい看護の実状などを手術体験、院内体験ツアー等を通して紹介するとともに、地元特産物の販売、各種屋台の出店、岡山シーガルズの親善試合など盛りだくさんの内容で、当初の予想に反し、2千名以上の来場者があり満足のいく成果を挙げられたと実行委員一同喜んでます。



岡山市 家族ふれあい人権劇

主催 岡山県教育庁人権・同和教育課
日時 11月3日(土) 13:30~16:30
会場 岡山県天神山文化プラザホール

影絵、人形劇、演劇、人権漫才を上演しました。子どもたちは、影絵や人形劇のお話に引き込まれ、登場人物を大きな声で応援する姿も見られました。また、人権漫才では楽しい掛け合いに笑いながらも、子どもと接する際に大人に気を付けてほしいことについて、大きくうなずく姿も見られました。



家族連れが多く、171名の方々に来場していただき、家族で人権について考えるきっかけをつくることができました。

岡山市 聞いてください岡山の現代詩

主催 岡山県詩人協会
日時 11月3日(土) 10:00~15:30
会場 吉備路文学館

①当協会主催としては初めての朗読会でした。アンケートで「とても楽しめた」「楽しめた」の回答ばかりだったのでホッとするとともに「また来てほしいぞと思った」に〇印をつけてくださった人も多くあって、またしたいです。②「群読」「方言詩」「音楽とのコラボレーション詩」それぞれの音色で聴衆の耳に届いており、「個性ある詩が多く、よかったよかった」ともアンケートに書かれていました。参加できて本当によかったです。See you!



岡山市 第3回吉備・陵南まちかど博物館

主催 吉備・陵南まちかど博物館実行委員会
日時 11月3日(土) 18:00~20:00(ライトアップ)、11月4日(日) 10:00~16:00
会場 花尻-庭瀬-撫川一帯

郷土の偉人の墨跡、城址(庭瀬、撫川)関連資料、古い農具や古民具の展示、撫川うちわの製作実演、絵手紙や陶芸の体験、庭瀬陣屋の歴史についての講演、家庭犬のしつけ教室、学生による仮装行列、音楽隊によるパレードや演奏など地域内は朝から夕方まで入出であふれ期間中約13,000名の来場があり、地域内外の来場者との交流が出来、主催者としては、予想以上のイベントとなり大満足でした。



岡山市 地球への一言メッセージの募集、並びに、世界こどもハイクコンテスト優秀作品の展示

主催 (財)日航財団
日時 11月2日(金)~3日(土) 10:00~16:00
会場 岡山県天神山文化プラザ

「地球のために私のできる」というタイトルで岡山の皆様へ一言メッセージを募集しました。こどもたちは真剣そのもの。「ゴミをきちんと分別する。」「買い物にはエコバッグを持参する。」等、多くの決意表明が寄せられました。同時に、日航財団が開催している、世界こどもハイクコンテストの作品を掲示。世界のこどもたちのみずみずしい作品(ハイクと絵)を楽しんでいただきました。

岡山市 備前おかやま歴史文化再発見移動セミナー

主催 岡山県備前県民局
日時 11月3日(土)~4日(日) 9:10~16:00
会場 岡山市・赤磐市・和気町

津田永忠の事績が残る後楽園、倉安川吉井水門等では、講師による石の加工・設置技術の高さについての説明があり、セミナー参加者は、熱心にメモを取っていました。また、犬島では、普段は入れない採石場に入り、興味深く見学していました。訪問場所は、参加者にはおなじみの場所が多かったが、素晴らしい再発見できたとの声が多く寄せられ、中身の濃い学習の場を提供できました。



岡山市 「生きることは学ぶこと」発表会

主催 特定非営利活動法人生涯教育学会 ライフロングエデュケーションソサエティ
日時 11月4日(日) 9:30~15:00
会場 旭川荘

普段、社会的な交流の少ない施設の入所者(高齢者・障害者・子ども達)等が一堂に会してまなびピアというまなびの祭典に参加しました。それぞれの作品を展示し観賞しあったり、一緒に歌ったり、素晴らしい演奏を聞いたりして一日を楽しむことができました。



岡山市 ふれあい人権劇

主催 岡山県教育庁人権・同和教育課
日時 11月4日(日) 13:30~16:35
会場 岡山市立市民文化ホール

演劇、ミュージカル、人権コントを上演しました。劇団「花みずき」の演劇やダンスショーは、多くの子どもたちが出演し、大人も子どもも楽しめる内容で、環境問題を身近に感じることができました。「ドラネコ座」のミュージカルは、笑いあり感動ありの内容で、様々な人権課題について考えることができ、参加者からも大変好評でした。年配者から子どもまで276名の方々に来場していただき、学びの輪が広がりました。



岡山市 木村流・全日本大正琴指導者協会 大正琴演奏会

主 催 木村流・全日本大正琴指導者協会
日 時 11月4日(日) 10:00~18:00
会 場 岡山市民会館

岡山県下の“木村流大正琴まなびす”を中心に全国各地より集った小学生から最高齢91才までの1,500余名が世代を越え音楽の楽しさと生きる喜びを大正琴の演奏を通して再認識しました。「大正琴音頭」の誕生を機に作曲の遠藤実先生と歌手の八汐亜矢子さんが御披露目し舞台上に光彩を添えていただきました。日頃の学びの成果を遺憾なく発揮した八時間に及ぶ60ステージの演奏会は、生涯学習の意義と必要性を再確認した演奏会となりました。



岡山市 うた・愛・ふれあいの集い

主 催 全国音楽指導者協会
日 時 11月4日(日) 13:00~16:30
会 場 オルガホール

第1部では、歌謡発声法を学び、歌謡音楽の意外な奥深さに地元の皆様も感心を示していました。第2部歌謡フェスティバルでは、80才以上が4名出場し、腰を入れ腹から出す声にすごいパワーを感じると、客席も熱気を増し涙ぐむ場面も。又、地元の伝説「桃太郎」を寸劇で演じ爆笑。笑うことは腹式呼吸ですよ！お陰で腹式呼吸をマスターできました。帰りがけありがとうございます。来場者160名。



岡山市 私たちのまちづくり・地域づくり

主 催 特定非営利活動法人連塾
日 時 11月4日(日) 9:50~16:30
会 場 岡山国際交流センター

①連塾がこれまで2年半活動してきた内容の一部をパネルにして4枚展示しました。また、前日に行った桃太郎鍋のパネルについてもあわせて展示しました。パネルを読んで、本法人の活動に興味をもたれた方もおられました。②活動発表では会員による実践を参加型セミナー形式で行いました。質疑応答なども活発に行われ楽しい雰囲気で行うことができました。最後には、テーマソングを全員で合唱し、充実した活動発表となりました。



岡山市 岡山なんば〜わん自慢大会

主 催 吉備学会
日 時 11月4日(日) 12:20~14:00
会 場 岡山国際交流センター

岡山県にまつわるナンバーワンをテーマにしたクイズ大会を実施しました。大会では、岡山県が全国に誇るナンバーワンを当てるものや数字の「1」に関する2択クイズを行いました。決勝戦では、岡山自慢に自信のある方に参加してもらい、岡山について熱く語ってもらいました。参加された方には、参加賞や景品も用意しており、岡山を知る良い機会になったと自負しています。継続開催を望む声もあり、満足できるものとなりました。



岡山市 カラオケ生涯学習公開ゼミナール

主 催 NPO法人 日本歌謡指導連盟
日 時 11月4日(日) 12:30~16:30
会 場 岡山県総合福祉会館 ホール

今回で18回連続開催のカラオケ生涯学習公開ゼミナール。第1部の成果発表では、当連盟の研修生と講師の皆さんが自慢の喉を披露開催地岡山からも代表者4名が熱唱！第2部の公開講座では本部講師、海やすひこ先生の発声法、呼吸法を理事長くるみ敬弘先生の講義では歌唱法と課題曲による公開レッスンを行いました。参加者全員で大合唱し、この日の最終プログラムではコロムビア歌謡ショーが開かれ、プロ歌手の皆さんのショーを堪能！



岡山市 第4回 おかやま食と農まつり

主 催 エコウェーブおかやま
日 時 11月4日(日) 11:00~15:00
会 場 岡山ふれあいセンター

食と農と環境のつながりを知り実践する人の輪を広げたい、と企画した催しです。過去3回の実績がありましたが、今回はまなびピアへの参加で、会場確保や告知等に協力をいただき、よりスムーズに実施できました。出店・出展ブースは計61件。参加者は若者、子ども連れの家族、熟年夫婦等と幅広く約1,200名。大盛況の中、生産者との交流、地元の安全で美味しいものとの出会い、エコ知識等が提供でき、大きい成果が得られました。



岡山市 おかやま自然発見塾

主 催 NHK岡山放送局
日 時 11月4日(日) 13:00~14:00
会 場 岡山県総合グラウンド

小・中学生を対象に、自然と触れ合いながら環境について学習するワークショップを実施。いろいろな種類の落葉を拾って形を比べたり、虫眼鏡を使いアリの気持ちになって木の幹を観察したりするアクティビティを行いました。参加したお子様たちも非常に楽しそうに活動していました。参加者は事前募集しましたが、当日興味を持ったまなびピア来場者の方にも、たくさん参加していただきました。



岡山市 ダンス・マイライフ・フェスティバル in 岡山

主 催 財団法人日本ボールルームダンス連盟
日 時 11月4日(日) 12:00~18:00
会 場 岡山武道館

アマチュア選考・ジュニア・ジュブナイルによる競技会風景。車いすダンス。平均76歳女性だけのフォーメーションや、ジュニア・ジュブナイル・プロ・プロアマ合同等、多種のフォーメーション。そしてトッププロの華麗且つ情熱的なデモンストレーションに多くの拍手。一般の方も参加できる様、ジルバコンテスト・ダンスタイムを狭み、いろいろなジャンルの社交ダンスを楽しんでいただきました。備中神楽、倉敷天領太鼓も特別参加。



岡山市 家族のきずなふれあいフェスティバル

主催 財団法人モラロジー研究所
日時 11月4日(日) 13:30~16:30
会場 岡山コンベンションセンター

モラロジー研究所は、毎年「家族のきずな」をテーマにしたエッセイを全国に公募し、「家族のきずな ふれあいフェスティバル」において「文部科学大臣奨励賞」など優秀作品の発表と表彰を行っています。今回は岡山県下の小・中・高生を中心に、全国から19,759編もの作品が寄せられました。表彰式に引き続いて、岡山フィルによる弦楽四重奏と、「母と私」と題した小野田寛郎氏の講演が行なわれ、約1,200名が集いました。



岡山市 東アジア地域女性フォーラム「持続可能な社会へのプロムナード」 -東アジアの女性たちとジェンダー-

主催 世界女性会議岡山連絡会
日時 11月4日(日) 10:00~16:00
会場 岡山国際交流センター国際会議場

「国際女性の30年」及び「世界女性会議岡山連絡会の10年」を振り返り、東アジア地域(アセアン諸国と日中韓)と岡山の女性たちとの「ジェンダー平等と女性のエンパワーメント」について連携・協力を模索するために開催しました。第1部は各国等の資料・文化や「子ども絵画」を展示し、参加者との交流を行いました。第2部はタイ、中国の事例紹介と6ヶ国のパネリストによるパネルディスカッションを行い、今後も情報の共有化、新しい課題に取り組んで行くことを約束しました。



岡山市 文部科学省認定社会通信教育フェア 岡山県教育長賞・社会通信教育協会長賞表彰式

主催 財団法人社会通信教育協会
日時 11月4日(日) 13:00~13:45
会場 岡山国際交流センター

岡山県教育長賞表彰 財団法人社会通信教育協会長賞表彰等の表彰式受賞式が行われました。教育長賞表彰は28名、社会通信教育協会長賞表彰は55名、合計83名が表彰されました。表彰式は、岡山県教育委員会・神田益穂教育次長が賞状授与と式辞、財団法人社会通信教育協会・須郷進会長が賞状授与と式辞を述べ、最後に、文部科学省生涯学習政策局・齋藤晶子社会教育官が来賓として、受賞者に祝いの祝辞を述べ、閉会しました。



岡山市 文部科学省認定社会通信教育フェア 生涯学習インストラクター岡山大

主催 財団法人社会通信教育協会
日時 11月4日(月) 14:00~16:45
会場 岡山国際交流センター

財団法人社会通信教育協会須郷進会長より挨拶があり、その後、文部科学省の齋藤晶子社会教育官、岡山県教育委員会・神田益穂教育次長の挨拶があり、引き続き、生涯学習インストラクターによるグループ討議が行われました。初めに当協会の井出久専務理事が、事例報告を行い、地域ごとに分かれて熱心な討議が行われました。最後にグループの代表が討議内容を発表し、全日程を終了し、会場を移し懇親会を開いて、親交を深め解散しました。



岡山市 デジタル岡山グランプリ

主催 デジタル岡山グランプリ実行委員会
日時 11月4日(日) 13:00~17:00
会場 岡山県立図書館 デジタル情報シアター

映像コンテスト「デジタル岡山グランプリ」については、4月25日から9月22日まで作品募集し、実写ビデオ82点、アニメーション58点、デジタル絵本18点の応募があり、5名の審査委員の審査のもと、11月4日の公開本審査に8作品を最終ノミネートし、グランプリ(賞金30万円)ほかの賞を確定し、授賞式を行いました。11月4当日は77名の参加者があり、インターネットライブ配信も実施しました。



岡山市 高齢期を健康に過ごす楽しいスポーツコーナー

主催 特定非営利活動(NPO)法人 スポーツライブ'91天城
日時 11月4日(日) 10:00~17:00
会場 総合グラウンド・スポーツの森 周辺木立

①高齢者に適した軽スポーツの写真展示コーナーでは始めて目にするスポーツばかりなので、ルールの説明に大わらわ、用具の価格を聞いて高価なのびびくり、高齢者のスポーツ普及が進んでないことを実感しました。②体験コーナーは高齢者の参加がほとんどなく、ファミリー中心でした。親子で出来るスポーツがほとんどだったので楽しい時間を過ごしてくれたようです。体験コーナーへの参加者は約300名でした。



岡山市 第3回岡山県動物愛護フェスティバル

主催 岡山県動物愛護センター・(財)岡山県動物愛護財団
日時 11月4日(日) 9:30~15:30
会場 岡山県動物愛護センター

①我が家のペット写真や動物愛護の標語には来場者の人たちが思わず見入り、ユニークな作品にうなずいている姿が見られました。②犬のしつけ方入門ではスワレ、フセ、マテなど基本的なしつけ方について飼主と愛犬が共に学びました。子育てといっしょだねと言った感想も聞かれました。③動物ふれあいコーナーでは、ハムスター、うさぎなどの動物に直接ふれることが出来て子供たちはとても喜んでいました。



岡山市 漢字・日本語めもしろ講座「漢字の伝来と片仮名の起源」

主催 (財)日本漢字能力検定協会
日時 11月4日(日) 14:30~16:00
会場 岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム

岡山県内外から、6歳から70歳までの幅広い年齢層の方々、合計34名に参加頂きました。参加者は、異国の文字だった漢字が、日本に伝来し、日本語を表す文字となった過程を学び、そのくふうの線上で生まれた片仮名が、実はそれは日本人の創案ではなく、角筆のへこみ文字の発見により新羅の影響であったことを学びました。会場では、講師が映し出すスクリーン資料に、大きくうなずく参加者の姿が多く見られました。



参加事業

岡山市 特別講演会(生涯学習：その意義と展望)

主催 放送大学岡山学習センター
日時 11月5日(月) 14:00~16:00
会場 岡山コンベンションセンター 2階レセプションホール

①石弘光学長(放送大学)が「少子高齢社会とどう向き合うか」のテーマで、今後、日本の人口は継続して減少し、高齢者の数は増加、若者の数は減少する中で、経済の活力を維持しつつ、人々の安心と安全を保障する社会を創るべきである、との内容で講演を行いました。②安井昭夫会長(山陽技術振興会)が「受けて尽くせば人生無駄なし」のテーマで、自分の常識と経験を信じ、納得して、自立的に行動すべきである。の内容で講演を行いました。



岡山市 エイジフリー社会を生きる

主催 野村證券(株) 岡山支店
日時 11月5日(月) 14:00~16:00
会場 岡山県生涯学習センター 体育館 2 F

充実した雇用人生のために労働市場を通じて自分の雇用を守るため市場性のある価値を高めることが重要。そのために年齢を基準としない雇用制度が必要。特に日本は人材が資源の社会であり、仕事能力を向上させていくことが日本を豊かな社会にするためのポイントである。つまり、自分の仕事にこだわりを持った仕事人間を1人でも多く作り出す雇用環境が、日本の企業と経済社会の強さを維持することができる、と清家先生は講演されました。



岡山市 文教施設セミナー

主催 社団法人 文教施設協会
日時 11月5日(月)
会場 岡山国際交流センター 国際会議場

下記の講演(講師)を行いました。
 ・ 文部科学省施策説明(文部科学省文教施設 企画部施設企画課長 長坂潤一氏)
 安心・安全な学校施設づくり等の紹介。
 ・ 岡山大学施設整備と埋蔵文化財調査(岡山大学埋蔵文化財調査研究センター准教授 山本悦世氏)
 ・ 謎の古代山城「鬼の城」(総社市埋蔵文化財学習の館館長 村上幸雄氏)



岡山市 専修学校教育研究協議会

主催 岡山県総務部総務学事課
日時 11月5日(月) 10:30~16:30
会場 ピュアリティまきび

全国から専修学校関係者、約190名が一堂に会して「平成19年度専修学校教育研究協議会」が開催されました。「専修学校教育の展開と成果、これからの課題」と題したパネルディスカッションをはじめ、分科会により専修学校の課題について研究協議や実践事例発表が行われました。また、メイン会場の岡山県総合グラウンドでは、専修学校を紹介したパネル展示や体験コーナーが設けられ盛況のうちに幕落となりました。



岡山市 放課後子どもプラン全国シンポジウム

主催 岡山県・岡山県教育委員会 他
日時 11月5日(月) 13:00~16:20
会場 岡山ふれあいセンター

子どもたちが安全で健やかに生活できるように放課後や休日の居場所のあり方について考えるため、作家の鈴木光司さんの基調講演や、パネルディスカッションを行いました。
 当日は、放課後子どもプランの関係者をはじめとして、全国から180名の参加があり、会場から様々な意見が述べられるなど有意義なシンポジウムとなりました。今後の子どもたちの居場所のあり方について考えるよい機会となりました。



岡山市 公開講座の在り方に関する調査研究フォーラム

主催 文部科学省・国立大学法人岡山大学
日時 11月6日(火) 13:30~17:00
会場 国立大学法人岡山大学創立50周年記念館

「大学公開講座の質的向上と効率的運営について」というテーマの下で、中国学園大学学長の松畑照一氏の基調講演や、パネルディスカッションなどを行いました。
 当日は、大学の生涯学習担当教職員をはじめとして、全国から168名の参加があり、会場からも活発な意見が述べられるなど、盛況のうちに終了しました。また、休憩時間などには、会場の各所で情報交換を行う光景も見られ、充実したフォーラムとなりました。



岡山市 第32回岡山県教職員美術展

主催 岡山県教育委員会(財)岡山県教育職員互助組合
日時 11月6日(火)~11日(日) 9:00~17:00
会場 岡山県天神山文化プラザ

11月6日から11日までの6日間、岡山県天神山文化プラザを会場に、「日本画」「洋画」「版画」「彫刻」「写真」「工芸」からなる7部門の総合的な美術展覧会として開催しました。今年度は、現・退職教職員が創作した、個性豊かな芸術作品計180点を展示しました。会期中は、教育関係者をはじめ、一般市民の方も含めて1,207名のご来観をいただきました。



岡山市 東京ディズニーリゾートのサービスの基本理念

主催 (株)オリエンタルランド
日時 11月5日(月)
会場 岡山県生涯学習センター

今回は中国学園大学の協力のもと、東京ディズニーリゾートトアンパサダーによる「TDRのサービスの基本理念」の講話を実施しました。対象は学生を中心に53名の参加者に対し、ビデオを織り交ぜながらパークで働くキャストの行動指針をベースに話しを行いました。学生からの反応は良好なものの、一部の教育関係者からは学校教育に繋がる話しを入れて頂けると更に良いとのご意見を頂きました。次年度は今年度の反省を活かして対象者のニーズを踏まえた形での展開を検討したいです。



玉野市 渋川青年の家まつり

主催 渋川青年の家まつり実行委員会・岡山県渋川青年の家
日時 11月3日(土)
会場 岡山県渋川青年の家

今年で第8回を迎えた「渋川青年の家まつり」は、地域と青年の家との連携を深め、教育に対する認識を高めることを目的に毎年開催し、地域住民の生涯学習発表の場にもなっています。今回は約350名の参加者があり、カッター漕艇、フラダンス発表、地域住民の作品展、貝殻のキーホルダづくり、ビンゴ大会、玉野市立海洋博物館との連携事業「ウミガメとのふれあい体験」などの活動をとおして、地域住民、施設ボランティア、施設職員相互の交流を深めることができました。



玉野市 A・M・S 第6回公演「八月のシャハラザード」

主催 玉野市市民会館
日時 11月3日(土)・4日(日)
会場 劇団 A・M・Sカンパニー

玉野市の若者らでつくるアマチュア劇団「AMSカンパニー」による演劇「八月のシャハラザード」の公演を玉野市民会館で行ないました。海でおぼれて死んだ若い男が、死者をあの世界へと運ぶ船「シャハラザード」への乗船を拒み、残された恋人に別れを告げに行くというストーリー。コミカルな前半から一転大切な人に思いを伝える後半はシリアスな展開で、観客は物語の世界に引き込まれた様子でした。

玉野市 中高年から始めるらくらくピアノ

主催 中高年から始めるらくらくピアノ
日時 11月6日(火) 10:00~12:00 14:00~16:00
会場 玉野市立総合文化センター

「テレビニュースで興味を持った」という方々が参加。指を動かし、声を出す事により前頭葉が刺激され、脳の活性化に大変効果がある事を説明。家路の曲を全員両手で演奏出来て感嘆の声！皆さんと合わせて弾く事で和やかな雰囲気。今後も学びをと全員が希望され、後日も問い合わせの声があり、来年度に玉野市立中央公民館で主催講座として開講する予定となりました。



玉野市 ワクワク体験！3B体操で体を動かそう！

主催 (社)日本3B体操協会岡山県支部
日時 11月6日(火) 10:00~11:30
会場 玉野市すこやかセンター

当日親子での参加や20代から70代の高齢者の方に加え、男性の方の参加もありました。3B用具を運動の補助として、日頃使わない筋肉を動かすことによって、体が温まり、全身が気持ち良くストレッチできたこと好評でした。又、一人で行うだけでなく、他の人とも交流しながら運動でき、2、3才の幼児と参加のお母さん方からは、親子のスキンシップもできたと喜んでいただきました。



瀬戸内市 3B体操

主催 (社)日本3B体操協会 岡山県支部
日時 11月6日(火) 13:00~14:00
会場 長船町公民館

高齢の方が多かったので、イスに座り、無理のない運動を行いました。3Bの用具の1つであるベルを使って「ベル送り」をしました。この動きは反射神経を養います。緑と赤のベルの色が鮮やかできれいだと喜ばれ、全員で歌を唄いながら笑い声もおこり、楽しみながら体を動かしました。是非とも続けていきたいとの声をいただき、今後も生涯学習の一貫として健康的な体作りの事業に関わっていきたく思います。



赤磐市 中高年から始めるらくらくピアノ

主催 中高年から始めるらくらくピアノ
日時 11月5日(月) 10:00~12:00 14:00~16:00
会場 赤磐市立中央公民館

「演奏を聴く機会はあるのは珍しい」との事で、地域の方々が互いに声を掛け合い多数の参加。川の流れるようにを歌いながら弾き語りを体験。「これは楽しい」と笑顔！次いで右手係りと左手係りに分かれて演奏。音色もトランペットやコーラスに。ドラム伴奏も加わり大いに盛り上がり全員拍手！即、今後も学びを継続したいとの要望が上り、赤磐市立中央公民館クラブ活動として、メンバー結成されました。



和気町 今！紅葉まっさかり！岡山県自然保護センターへ！おいでんせ~！

主催 岡山県自然保護センター
日時 11月2日(金)~5日(月)
会場 岡山県自然保護センター

和気町主催のタンチョウフェスタが開催された11月4日に、野鳥観察会、クイズラリー、クラフト教室(竹とんぼ・竹笛・ドングリゴマ作り)、屋台(タンチョウぜんざい等)の商店を行いました。また、その前後には色づき始めた紅葉をはじめとする里山の自然を来訪者に楽しんでいただきました。期間中には延べ入場者数約1,200人がセンターを訪れました。



倉敷市 オータム・ファンタジー

主催 チボリ・ジャパン(株)
日時 9月22日(土)~11月4日(日)
会場 倉敷チボリ公園

倉敷市内の南と名のつく中学・高校の吹奏楽部が集合し、サザンクロスと題してコンサートを開催しました。合同演奏では学校間の交流も生まれ、秋の心地よい日差しの下、プレーン広場がにぎわいました。その他、地元プレーヤーによるジャズコンサート、チボリのパフォーマーらによる客席参加型ファミリーショーも行い、好評を得ました。ステージの他には、宝探しイベントで親子で謎解き体験する姿も見られました。



倉敷市 良寛 一生誕250年記念-

主催 倉敷市立美術館、山陽新聞社
 日時 10月5日(金)~11月18日(日)
 会場 倉敷市立美術館

良寛終焉の地・木村家(新潟県長岡市)所蔵の遺墨を中心に約172点を展示。日本画家安田靉彦や彫刻家平櫛田中ら敬慕者の作品も併せて展示し、良寛のひとと芸術を広く紹介しました。総入場者は13,868名。記念講演会、アニメ映画の上映、手まりやたこを制作するワークショップの開催など関連イベントも充実させ、子どもからお年寄まで幅広い世代の来場者に良寛の名品を紹介できました。



倉敷市 みんなで学ぶ裁判員制度!

主催 岡山地方検察庁
 日時 11月2日(金) 14:00~16:00
 会場 倉敷市芸文館202会議室

2009年から新しい国民の義務として始まる「裁判員制度」について広く知っていただく機会になればと考え、説明会を行いました。岡山地方検察庁検事が、裁判員制度についての説明を行い、もし裁判員に選ばれた場合どのように参加していくことになるのか、が良く分かるビデオ上映も行いました。また、パンフレットと記念品を進呈しました。裁判員制度について知っていただく良い機会となり、今後の広報活動にも役立てていきたいと思っております。



倉敷市 スコーレ母親講座

主催 社団法人 スコーレ家庭教育振興協会
 日時 11月2日(金) 10:00~11:30
 会場 倉敷市芸文館 (別館203会議室)

「危機に立つ家庭の再生へ」をテーマに、講話と質疑応答を行いました。ゆたかな時代を迎えて、子供の心を満たすのは親の共感の愛情であること。子供の目は神の眼であり、親は本音の部分を磨いていくことが大切との講話がありました。質疑応答も活発に行なわれ、5名の質問に対して、講師が的確に助言されました。倉敷や岡山、遠くは広島・長崎から115名が受講し、家族の絆の強め方を熱心に学びました。



倉敷市 いちど、ゆっくり読んでみよう!日本の民話/世界の民話

主催 倉敷演劇研究会
 日時 11月2日(金) 19:00~20:30
 会場 倉敷市芸文館 201号室

日本の民話は、岡山の民話を中心に読みました。世界の民話は、インソップ物語のルーツを説明し、よく似た物語が世界中にある話を話しました。モンゴル、中国、韓国等の民話を読みました。韓国の民話と日本の民話で似ている話やグリム童話を読み比べました。途中会場に掲げてあった絵画を使用し、対話型鑑賞トーク/観客に「絵」視て感じたことや思ったことを話してもらいました。好評でした。ゆったりとした時間が過ごせた。もう一度物語を読みたいなどの感想がありました。



倉敷市 中高年から始めるらくらくピアノ

主催 中高年から始めるらくらくピアノ
 日時 11月3日(土) 10:00~12:00 14:00~16:00
 会場 倉敷市芸文館・会議室

小学校の先生や定年を迎えた方々が集まりました。世界共通の指番号を親指から12345と声を出し確認。早速、第九のメロディを数字通りに指を空中で動かしました。次いで鍵盤に手をのせ、目を閉じて、先程の数字通りに指を動かし弾くと、第九のメロディに!「え?弾けるわ」と笑いながら感嘆!高揚した雰囲気の中、オーケストラ伴奏と合わせて、全員演奏体験。今後も学びを継続したいとの要望が強くあり、教室が設立されました。



倉敷市 ライリッシュ・オカリナ連盟 オカリナの集いIN岡山

主催 ライリッシュ・オカリナ連盟
 日時 11月3日(土) 13:00~17:00
 会場 倉敷市美術館

岡山生涯学習フェスティバルの参加事業として11月3日倉敷市美術館講堂にてオカリナの集いIN岡山が開催されました。私達ライリッシュ・オカリナ連盟は、生涯学習普及の為に全国で活動しており、今回の岡山生涯学習フェスティバルで生涯学習普及の一翼を担う事が出来、嬉しく思います。当日は、岡山県で活動するオカリナ愛好者を中心とした約50名の方が演奏。来場者約100名がオカリナの優しい音色に聞き惚れていました。今後もオカリナを通じ、生涯学習の発展に努めて参りたいと思っております。



倉敷市 烏城紬についての研究会

主催 学校法人清水学園 専門学校清水とき・きものアカデミア
 日時 11月3日(土) 10:00~14:00
 会場 倉敷市芸文館

冒頭に(学)清水学園理事長清水ときによる本学園の通信教育の趣旨、目的、内容を説明。続いて岡山県在住の烏城紬四代伝承者、須本雅子先生の糸を紡ぐ実演と講義、伝承文化を保守する姿に感銘を覚えました。第2部は美絹糸院長染織美整師、日名川茂先生の染色の補正、再生、和服のしみ抜き等講義、実演。第3部は清水ときさんのフォーカスきもの各種帯結びの実演、古里の織物の講義等々。和文化の真髄にふれ、誇り高さ日本文化を再認識しました。



倉敷市 認知症のケアについて

主催 川崎医療短期大学
 日時 11月3日(土) 13:00~15:00
 会場 川崎医療短期大学 体育館 101講義室

まず、佐々木健先生の「認知症のケア」についての講演がありました。はじめに認知症を取り巻く環境の変遷を解説され、その上で、現在は認知症の方により良い生活環境を提供するためには、医療的なアプローチからではなく、介護・看護・環境面からのアプローチが増えているという現状を踏まえ、介護職員の意識変革が重要であると提言されました。次に、守屋真季先生が介護保険とその利用法について、具体的に説明されました。



倉敷市 山田養蜂場チャリティ文化セミナー「上條恒彦コンサート～子どもたちの 子どもたちの 子どもたちのために」

主催 株式会社 山田養蜂場
日時 11月3日(土) 14:00～16:00
会場 倉敷市芸文館

上條恒彦さんとバンドの方4名が、「だれかが風の中で」「さとうきび畑」など、なじみのある歌から、歌物語「玄蕃之丞」、茨木のり子さんの詩の朗読などを披露。会場には567名が来場。入場料はすべて、当社の社会活動(図書寄贈・植樹活動)に使わせていただきます。来場された方からは、「心あたまるコンサートをありがとうございました」「心に響く歌声で大変感動しました」等、お喜びの声をいただきました。



倉敷市 将棋トークショーinチボリ、JFE西日本フェスタinくらしき

主催 JFEスチール(株)西日本製鉄所
日時 11月2日(金)、3日(土) 2日/18:30～20:00 3日/9:00～17:00
会場 JFEスチール(株)西日本製鉄所(倉敷地区)構内

倉敷は将棋のまち。みなさんに将棋のおもしろさを知ってもらうため、第3回目の開催となりました。ゲストは森内名人、浦野七段、坂東女流2級。対局での心理戦の様子や将棋をはじめたきっかけなど、普段聞けない棋士の話に200名の来場者は満足の様子でした。また、今年で28回目の「JFE西日本フェスタ」。約16万人の来場者があべ静江、石野真子、麻丘めぐみさんのステージやチャリティーバザー、工場見学や地元特産品の買い物などを楽しまれていました。



倉敷市 晴れの国 キラリ☆輝く まなびの輪 みんなの音楽 おんので音楽 PartII 2007 in 倉敷

主催 (社)全日本ピアノ指導者協会
日時 11月4日(日) 13:00～18:00
会場 倉敷市芸文館大ホール

総勢250名にもものぼる出演者たちにより、バロックダンス・古楽アンサンブル・ピアノソロ・デュオ・合唱・吹奏楽・ピアノコンチェルト・和太鼓・モダンバレエとジャンルを越えたステージが展開されました。5時間にもおよぶボリューム満点のコンサートの最後は、出演者と客席がひとつとなつての大合唱で幕を閉じ、来場された皆様とも一体感を味わうことができました。



倉敷市 ダンススポーツフェスティバルin倉敷

主催 岡山県ダンススポーツ連盟
日時 11月4日(日) 11:00～16:00
会場 くらしき健康福祉プラザ

ダンススポーツのフォーメーション発表とパーティーで楽しいひとときとなりました。フォーメーション発表では、4サークルから、日々、練習を重ねてきたフォーメーションダンスが披露され、会場から多くの拍手をいただきました。また、競技選手のデモンストレーション、ミニコンパ体験、お楽しみ抽選会なども行い、参加者は、音楽にあわせて楽しく踊って交流を図ることができました。



倉敷市 将棋を楽しもう！ まなびピア2007

主催 社団法人 日本将棋連盟
日時 11月4日(日) 10:00～16:00
会場 倉敷市芸文館

将棋大会には約90名参加し、小学生から高齢者の方まで熱戦が繰り広げられました。午後からの児玉孝一七段・川崎大地三段の将棋講座には保護者を含め、100名位が熱心に聞かれました。その後の指導対局にも大勢の方が希望され、上記のプロ棋士と坂東香菜子女流プロの指導に感心しきりでした。又、抽選会では渡辺明竜王・羽生善治二冠・谷川浩司九段の色紙・扇子・将棋本等が用意され、当選された方は大喜びでした。



倉敷市 ゲームで将棋を覚えよう!! シリアスゲームって知ってます?

主催 SPO x T
日時 11月4日(日) 10:00～16:00
会場 倉敷市芸文館 第2練習室

①シリアスゲームのパネルを展示し、シリアスゲームとは何か、またどんな種類があるか紹介しました。②実際にPCを準備し、体験版をしてもらいました。準備したパソコンの調子が悪く動きが遅かったですが、子供やお父さんを中心に楽しんでいただきました。



倉敷市 大人でも子供でも誰でも楽しめるキャロムをみんなでしよう!!

主催 SPO x T
日時 11月6日(火) 10:00～16:00
会場 倉敷市芸文館 203

①キャロムのボードを準備し、体験会を行いました。場所が少し分かりにくかったことと同日に私たちの団体がゆるキャラ祭りをしており、スタッフがそちらに集中していたこともあり、あまり集客できませんでした。スタッフの友人を中心に楽しんでいただき、また他の友達も誘ってやりたいという声もいただきました。



倉敷市 ゆるキャラ祭り in まなびピア岡山2007

主催 SPO x T
日時 11月6日(火) 10:00～16:00
会場 倉敷市芸文館

岡山県内のゆるキャラを集めたイベントを行いました。イベントは、リーフレットコンテストとゆるキャラのパフォーマンスの2つ行いました。①リーフレットコンテストは、岡山ビジネススナクレッジの学生達が、デザインしたリーフレットを観客に1枚ずつとってもらい、優秀作を決定しました。②パフォーマンスは、ゆるキャラの紹介やももっち体操を行いました。子供達は喜んで一緒に踊っていました。



総社市 企画展「くらしのなかの水と炎」

主催 岡山県立吉備路郷土館
 日時 10月13日(土)~11月25日(日) 9:00~16:30
 会場 岡山県立吉備路郷土館

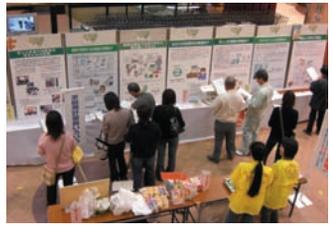
この企画展では、今も昔も変わらず、我々のくらしに欠かすことのできない水と炎に焦点を当て、生活の中でどのように利用されてきたのか、弥生から古代の資料を中心に展示しました。来館者からは、当時の人々のくらしぶりや技術についてよく知ることができたという声がきけました。



浅口市 計量のひろば

主催 社団法人 岡山県計量協会
 日時 11月6日(火) 10:00~15:00
 会場 天満屋ハピータウン鴨方店

①くらしの中の計量コーナーでは、展示パネルを見ながら計量クイズに挑戦。
 ②健康度測定コーナーでは、ビドスコープ(足裏接地状態測定)、体脂肪測定、血圧測定等健康について真剣に取り組んでいました。
 ③計量アトラクションコーナーでは、アメ、野菜等の計量に挑戦しました。参加者は、計量について真剣に取り組む計量の大切さを実感しました。各コーナー共、大好評でこの事業の目的は十分に達成しました。



早島町 中高年から始めるらくらくピアノ

主催 中高年から始めるらくらくピアノ
 日時 11月4日(日) 10:00~12:00 14:00~16:00
 会場 早島町ゆるびの舎練習室

早島まつりでステージ演奏をして、講座参加を呼びかけました。年配者や飛び入り参加者も来場。「子供が昔習っていてピアノが眠っている」との声が圧倒的。全く初めてなのに両手でジングルベルを弾ける体験!「この方法なら簡単」と喜びの声!「もっと早く知っていたら...でも今から頑張る」と。1講座で第九、家路、川の流れるように全員、演奏できて大好評!今後も学びを継続したいとの強い要望があり、教室が設立されました。



津山市 犯罪被害者支援シンポジウム~命の大切さを語り継ぐまちづくり

主催 特定非営利活動法人 おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ
 日時 11月2日(金) 13:30~16:00
 会場 津山市総合福祉会館

命の大切さをテーマに犯罪被害者支援シンポジウムを開催し、行政担当者、市民など約100名が参加しました。
 被害当事者である高橋幸夫さんから問題提起があり、警察、学校での被害者支援の取組が報告され、学校へ「命の授業」に出向いている被害者遺族の市原千代子さんが思いを語り、コーディネーターの川崎弁護士が「命の大切さを語り継ぐ」ために地域で一人ひとりができることをともに考えたいと結びました。



津山市 おかやま子ども民俗芸能大会

主催 おかやま子ども民俗芸能大会実行委員会
 日時 11月4日(日) 13:00~16:00
 会場 ベルフォーレ津山

県内各地に伝わる民俗芸能が子どもたちを中心とした5団体により披露されました。まず、迫力のある「備中神楽(大蛇退治)」(成羽備中神楽育成会)から始まり、大人顔負けの演技に来場者は魅了されました。最後は、開催地である津山市の「高田神社獅子舞」(津山市立高田小学校)より、4頭の獅子が勇壮な動きを見せ、会場はあっという間に盛り上がりました。日ごろから練習を積んできた子どもたちの熟演は、来場者の心を惹きつけていました。



津山市 第19回しんわ美術展

主催 津山しんわ文化財団
 日時 11月2日(金)~11日(日) 10:00~18:30
 会場 津山市立文化展ホール(アルネ津山4F)

津山市を中心とする美術周辺の文化意識の向上と文化事業の育成を通じ、郷土の発展に寄与する事を目的として開催している全国公募の「しんわ美術展」は、第19回をむかえ全国から応募を頂き入選160点を展示し、期間中地元津山市をはじめ全国各地から2,600名以上の来場がありました。毎回地元の中学校・高校には、開催案内を送付し、多くの学生達の入場もあり、全国レベルの作品を間近に鑑賞していただきました。



津山市 第12回つやまロボットコンテスト ロボサッカー

主催 ザ・チャレンジ実行委員会
 日時 11月4日(日) 10:00~17:10
 会場 津山工業高等専門学校

参加は、高校一般の部31チーム(8高校、1高専、1大学、2団体)、小中学生の部16チーム(3中学校、1小学校)でした。各部門の優勝は、津山工業高等専門学校のチーム名「Nothing」と津山市立北陵中学校のチーム名「北陵中ロボット部5班」でした。高校一般の部参加者の中には、昨年度の小中学生の部参加者もあり、16年度大会以来3年ぶりに社会人の参加もあるなど、大会としての深まりが感じられました。



津山市 第43回 弥生祭「繫」

主催 津山工業高等専門学校
 日時 11月3日(土)~4日(日) 9:00~21:00
 会場 津山工業高等専門学校

今年の弥生祭のテーマは「繫がり」でした。文化祭を通して学生や先生だけでなく、地域の人達との「繫がり」も感じる事ができたと感じています。恒例となっている「企業展示」では、多くの地元企業の方に参加して頂き、各展示ではソーラーカーなど小・中学生に大人気でした。また名物になりつつある「おけけ屋敷」では、老若男女問わずたくさんの方々にご来場して頂きました。



津山市 第20回岩屋城ウォークラリー

主催 作州津山商工会青年部
日時 11月3日(土) 8:00~16:00
会場 津山市立喬松小学校⇄岩屋城

第20回目となる本事業に津山市内はもとより遠くは広島県からも参加があり、2歳から83歳まで老若男女様々な方で賑わいました。コース途中に設けられた岩屋城クイズでは中世の山城「岩屋城」の歴史を学び、地元岩屋城を守る会による岩屋広場での茶店では豚汁などが振舞われ賑わいを演出していました。合計7キロという山道を仲の良い友人や家族と歩くことで、その親睦を深めるよい機会になっていました。



津山市 美北会研究展

主催 美北会
日時 11月2日(金)~11月6日(火)
会場 市民アートギャラリー(1) アルネ4F

県北の美術愛好家のメンバー14人と賛助出品の3人が、洋画・日本画・前衛書・写真・染付け陶器など会派やジャンルを越えた多彩な作品37点を展示しました。今回は特に創作意欲あふれた作品の展示となり、5日間で過去最高の906人の方にご来場いただきました。来場者よりいただいた多くの貴重なご意見・ご感想を、今後各自の創作活動に生かしていき、ますます充実した作品展になるよう精進してきたいと思います。



津山市 出雲街道 「津山城東むかし町」

主催 津山城東むかし町 実行委員会
日時 11月4日(日) 10:00~16:00
会場 津山市城東地区一帯

朝10時からのオープニングパレードには市長さんをはじめ多くの御来賓の方々に参加いただきました。今年は特に30名を越える大名行列のうち、何と13名がお姫様役という、このイベント始まって以来の華やかさでした。町内会の屋台も出店され昔ながらの懐かしい味を楽しみました。この日の城東むかし町1.2kmは一日中、江戸時代ヘタイムスリップ、人情あふれる歴史の町を満喫しました。



津山市 みんなで学ぶ裁判員制度！

主催 法曹三者(裁判所・検察庁・弁護士会) 裁判員制度広報推進岡山地方協議会
日時 11月3日(土) 13:45~16:00
会場 津山市総合福祉会館

2009年から新しい国民の義務として始まる『裁判員制度』について広く知っていただく機会になればと考え、説明会を行いました。岡山地方裁判所裁判官、岡山地方検察庁検事及び岡山弁護士会弁護士が、裁判員制度についての説明、裁判員に選ばれた場合の手続きが良く分かるビデオ上映を行い、またパンフレットと記念品を進呈しました。裁判員制度について知っていただく良い機会となり、今後の広報活動にも役立てていきたいと思っています。



真庭市 みんなで学ぶ裁判員制度！

主催 岡山地方検察庁
日時 11月2日(金) 14:00~16:00
会場 美作県民局真庭支局

2009年から新しい国民の義務として始まる『裁判員制度』について広く知っていただく機会になればと考え、説明会を行いました。岡山地方検察庁が、裁判員制度についての説明を行い、もし裁判員に選ばれた場合どのように参加していくことになるのか良く分かるビデオ上映も行いました。また、パンフレットと記念品を進呈しました。裁判員制度について知っていただく良い機会となり、今後の広報活動にも役立てていきたいと思っています。



勝央町 額田六福vs白野弁十郎

主催 勝央美術文学館
日時 10月12日(金)~11月16日(金) 10:00~18:00
会場 勝央美術文学館

勝央町出身の劇作家 額田六福とその代表作『白野弁十郎』にスポットをあて、関係資料を展示しその全容を紹介しました。『白野...』は、朋友 沢田正二郎(新国劇)のため、ロスタンの原作『シラノ・ド・ベルジュラック』を基に書き下ろした作品で、原作に添いつつそれぞれのキャラクターに日本的な倫理観を持たせた独特の作品に仕上げられています。まなびビア期間中は93名の方々に入館いただき、当時舞台上で使用した絵看板等を皆様興味深く見入っておられました。



勝央町 郷土の画家シリーズ 日原晃没後10年

主催 勝央美術文学館
日時 10月12日(金)~11月16日(金) 10:00~18:00
会場 勝央美術文学館

日展会員として活躍し美術団体「光風会」主要メンバーとして戦後の岡山県北の美術界をリードし1997年に亡くなった津山出身の洋画家 故日原 晃氏の没後10年にあたり、ご遺族からお借りした作品や関連作品等30点あまりの作品を紹介しました。まなびビア期間中は93名の方々に入館いただき、絵の具を何層にも塗り重ねる重厚なタッチのスケール感あふれる日原氏の作品を皆様熱心にご鑑賞いただきました。



勝央町 森林学習講座

主催 岡山県林業試験場
日時 11月6日(火) 10:30~15:30
会場 岡山県林業試験場

赤や黄色に木々が色づき始めた岡山県林業試験場で、20名の方々に参加していただき、学習会を開催しました。森の不思議な話として「おかやま名木バンク」に登録された樹木のクローン増殖技術等についての講演と、森林計測・ネイチャークラフト・炭焼きから1つを選択する体験学習を行いました。また、チェンソーアートの実演も行い、「いろいろなことが経験できた」と好評でした。

